



大報 おおおじめ

昭和49年11月15日 №.262

編集と 鹿児島県肝属郡大根占町役場
発行 総務課文書広報係
印刷 新生社印刷 電話(09942)2-0511~0515
電話(09944)3-2238

町の 昭和49年11月1日現在推計人口
人口 男 4,513人 計 9,984人
女 5,421人
前月より3人減

待望のプール着工

水は橘山からポンプアップ

池田小

永い間、池田地区の方々から要望されていた池田小学校プール建設が、このほど水の問題も解決し、建設に着手しました。

これまで、同地区は海岸から遠隔の地にあるため、関係者の間でもプールの必要性は充分認識されていたものの、なせ高台にあり、水の確保の問題等が解決せず実施が遅れていました。

建設されるプールは、全水面積四百平方メートルで、二十五メートルに十二メートルの本プールと、十メートルに十メートルの補助プールとかなり、本プールは五コースになっています。敷地は、同小学校校庭の西側の畑地。プールに使用する水は、橘

山の間、池田地区の方々から要望されていた池田小学校プール建設が、このほど水の問題も解決し、建設に着手しました。

山の湧水を毎分四百リットルの能力をもつ動力ポンプで、約八百メートル、高低差九十五メートルの位置にある中間槽までポンプアップし、ここからプールまで約九百メートル自然流下させることになっています。

なお、プール建設費一千二百九十万円、水道建設費八百二十万円となっています。



山クワ・ナタを手に現地に到着したツチノコ捜索隊一行

ツチノコが？ 町文化財保護審が捜索 見かけたら町教育委員会へ

動物を見たという人が現れ、その人の話しぶりからおそろく幻のヘビ「ツチノコ」ではなかったろうかと、このほど大きな話題となりました。

町文化財保護審議会（竹下茂嘉会長）でも、さっそくこれを取りあげ、さる十月十九日助役をはじめ教育長、教育委員会職員らと現場附近を捜索、見つからなかったがこの模様をテレビ、新聞で報道され、町内あちこちで大さわぎとなったところでした。

この「ツチノコ」を見たという人は、半下石部落の半下石妙子さん（四七）で、さる九月二十二日同部落から約一、五キロ離れた山間の水田に行ったところ、足元から突然下のやぶへ何物かが落ちた。恐ろしく、大の胆がすくえ、体にしびるような動作で、やぶの中に消えていったとい

現場は国有林に隣接した谷間にある水田、すぐ近くに谷川があり、附近一帯はいつもじめじめしたいかにもヘビのいそうなところ。

「ツチノコ」は、ワラウチゴロとも呼ばれ、町内でも他に見たという人の話を聞きます。全国的にも見たという人がなく、生物学上にはいない幻のヘビとされています。

捜索もこの貴重なヘビを、この目で見て、写真に撮り、でさることなら捕えようと意気込み、附近のやぶを払いまし

同審議会では、これを機会に毎年九月二十二日を「ツチノコの日」と定め、町民に見つけたら町教育委員会事務局に届けるよう呼びかけることにしています。町民のみなさんのご協力をお願いします。

昭和五十年の成人式は、一月二日午前十時から大根占小学校屋体で行なわれることになりました。

この日程等については、新成人者をまじえ、さる十一月六日町公民館で運営委員会がもたれ、決定されたものです。

以下、今回決定された事項をお知らせします。

なお、町では住民基本台帳や部落長さんのご協力で参加者名簿を現在作成中です。

成人式

服装・平服で

1月2日
大小屋体



正月に里帰りして「郷里で成人式」という方もあるかと思われま

ご家族は、早めに町教育委員会事務局か、部落長さんにお

①期 日 一月二日 午前十時開式 当日は午前九時三十分までに集合ください。

②場所 大根占小学校屋体

申し込みください。

◎成人式参加対象者 昭和二十九年一月二日から昭和三十年四月一日までに生まれた方。

③服装 平服

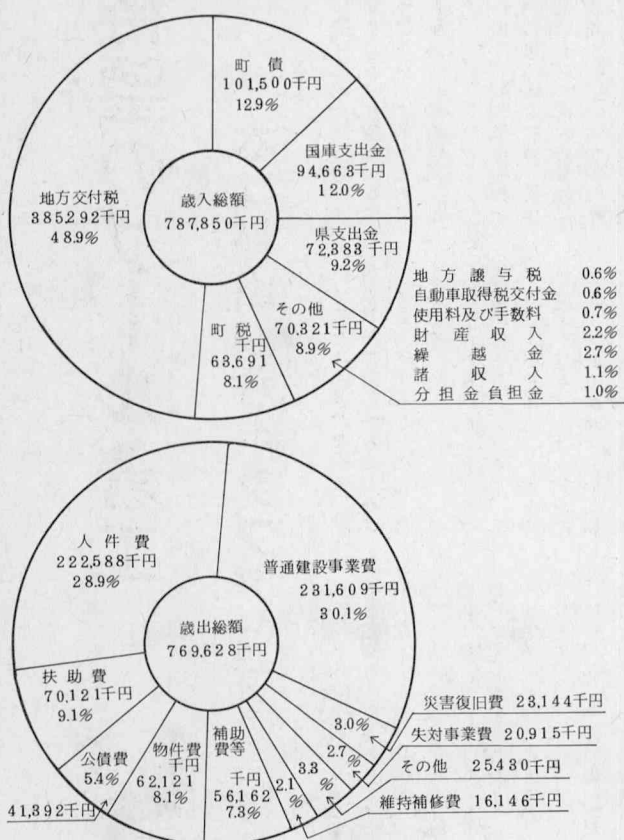
④式典の内容 ①新成人者発表、青年体験発表 ②小中生徒のこころ写真撮影、記念植樹、レクリエーション（ホークダンス等）等

使ったお金7億6,962万円

対前年度伸率歳入14.9%、歳出15.8%と鈍化

昭和48年度一般会計決算

昭和48年度一般会計決算状況



昭和四十八年度の決算がま
とまりましたので、みなさん
に最も関係の深い一般会計に
ついて、その内容をひもといて
みました。

昭和四十八年度の決算規模
は歳入七億八千七百八十五万
円（前年度六億八千五百七十
八万一千円）、歳出七億六千
九百六十二万八千円（前年度
六億六千四百四十三万三千円
で、それぞれ前年度より一四
九％、一五、八％の増となつ
ています。この結果歳入歳出
差引額は一千八百二十二万二
千円となり、越年度へ繰越さ
れることになりました。

しかしながら、これは前年
伸率歳入三四、三％、歳出三
五、一％に比べ著しく後退し
ています。

このような財政の鈍化は、
昨年後半からの石油危機以来
の異常な経済状態を抑制する
ための総需要抑制、金融引締
めなどの緊急措置が大きく影

響したためで、特に建設事業の伸びは僅か前年比六％（前年度六四・七％）にとどまっています。

歳入の状況をみますと、依然として地方交付税、国庫支出金、借入金に依存し、町独自の収入源の大半を占める町税は、歳入総額の八、一％と低く、財産収入等を含めても約一五％程度で二割自治にも達しない結果となっています。

一方、歳出は公共事業の抑制のありで、建設事業は圧縮され、他方、老人医療、児童手当等の扶助費は、国の施設・福祉志向型へ移行しつつあるため、前年比六九・四％と大巾に増加しています。

また、人件費をはじめとする経常経費の増加は今後も予想され、これを抑制することは難しいことから、建設事業等へのしわ寄せも懸念されています。

いづれにいたしましても、

歳入中その用途が自由である一般財源の、その約八割を占める地方交付税が伸びない限り、現地方財政制度の下ではますます硬直化していくことが憂慮されます。

しかしながら、現時点では経済の動向を見極めつつ、行財政の合理化をはかり、住民福祉の低下を招くことがないよう努めることが必要であります。

なお、昭和四十八年度の歳入歳出決算額の構成費等は別図のとおりとなっています。

昭和四十八年度に
実施された
主な建設事業

◎へき地患者輸送車購入 ト
ヨタクラウン一台 一〇八万
円。

- ◎失業対策事業
- 海岸線改良 延長四六〇 m 。
- 町道舗装 延長一、三八〇 m 。
- 山砂利採取、撒布 八四五 m^2 。
- 道路の整地 二、六〇〇 m^2 。
- 側溝清掃 延長三、七八〇 m 。
- ◎農道各線舗装
- 池山線（瀬戸山） 延長五九〇 m 、二九五万円。
- 皆倉線（皆倉） 延長四五〇 m 、二九二万円。
- 神山線（神川上） 延長一、〇五〇 m 、九三五万円。
- 足光谷線（半下石） 延長六四〇 m 、二八五万円。
- ◎塩排水路改修 延長一五三 m 、三百万円。
- ◎町道維持 石神線など町道各線の維持補修に要した経費七九六万円。
- ◎松尾線（神川上ノ牧原）改良 延長一、〇九五 m 、一、七六一万円。
- ◎馬場中原線改良 延長九六〇 m 、一、五七六万円。
- ◎厚ヶ瀬線改良舗装 延長一、

○三三 m 、一、一六四万円
 ◎命苦線舗装 延長九六〇 m
 七〇〇万円。
 ◎白水線（川北ノ高尾）舗装
 延長五三三 m 、五三五万円。
 ◎皆倉線舗装 延長五四〇 m
 三二〇万円。
 ◎笹原線改良舗装 延長一三
 〇 m 、二九八万円。
 ◎上之字都線改良舗装 延長
 三五〇 m 、九九二万円。
 ◎段中野線改良舗装 延長二
 〇〇 m 、一、〇七〇万円。
 ◎町単独舗装（国県の補助を
 受けずに実施した事業） 延
 長七崎線外九線二、一八九 m
 七六八万円。
 ◎町道敷購入 上ノ字都線外
 二九六万円。
 ◎大根占港灣改修地元負担金
 八四九万円。
 ◎都市計画街路（佐多街道線）
 用地買収費など四、五〇〇万
 円。
 ◎公営住宅建設 寺前団地に
 四戸建築、六二九万円。

- ◎消防水そう 川南、宿利原
落河、丸尾四ヶ所に設置、
二四〇万円。
- ◎小型動力ポンプ積載車 池
田分団に配備、一三〇万円。
- ◎神川中学校敷地購入
三、六二〇㎡ 二六五万円。
- ◎災害復旧
- 農林水産業施設 林道河内線
外五ヶ所 八〇五万円。
- 公共土木施設 段中野線外十
九ヶ所 一、五〇九万円。
- ◎総合グラウンド用地購入
九、九一七㎡ 二六九万円。



三十年間地方自治に貢献

広く県民の福祉に貢献し、その功績が特に輝かしいかたがたをたえる恒例の県民表彰に、本町の本釜清さん（七三）が選ばれ、さる町村議長会長として、また、県町村議長会副会長として広く活躍、その貢献度が特に大きいと地方自治部門で表彰されたものです。

の重任を果してこられました。
また、町議会議員である
かたわら、町消防団長とし
て十年間、町農業協同組合

本釜 清さん
県民表彰に輝く

一同は、この晴れの表彰を心からお祝いし、今後も町の発展のために御助言を賜りたいと思います。

- ◎消防水そう 川南、宿利原
落河、丸尾四ヶ所に設置、
二四〇万円。
- ◎小型動力ポンプ積載車 池
田分団に配備、一三〇万円。
- ◎神川中学校敷地購入
三、六二〇㎡ 二六五万円。
- ◎災害復旧
- 農林水産業施設 林道河内線
外五ヶ所 八〇五万円。
- 公共土木施設 段中野線外十
九ヶ所 一、五〇九万円。
- ◎総合グラウンド用地購入
九、九一七㎡ 二六九万円。

神川地区が初優勝

盛大だった町民体育大会

町民希望の町民体育大会は、ことしも十月十日「体育の日」に、大根占中学校グラウンドで盛大に行なわれ、熱戦の末神川地区が昨年優勝の池田地区の連勝を阻み、初優勝しました。

当日は、秋晴れこそ恵まれませんでしたが、薄曇りで選手や競技を見守る応援席に、つては絶好の天気、町民約四千人が参加した盛大な大会となりました。

大会は、大根占中学校グラウンド部を先頭に国旗、町旗、役員団、選手団が会場の拍手と声援をいっばいに受けて入場、開会式では昨年優勝の池田地区が優勝旗返還、助役のあいさつ池田青年団々長の笹原政夫君が選手を代表して選手宣誓をし、さっそく競

技にはいりました。競技は、まず小・中学校の徒歩からはじまり、保育園のゆらぎ、一般二千メートル走と三十種目にわたり行なわれ、その約八割が校区対抗種目とあって、選手はもとより応援席にとっても大変な力の入れよう、本大会ならではの様子うかがわれました。

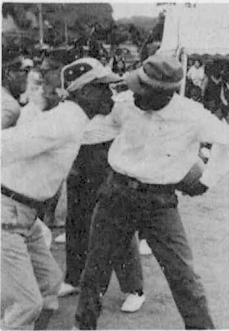
特に今回は、肝属地区操法大会で優勝した本町消防団のポンプ操法も披露されました。

成績は次のとおり
優勝 神川地区二九一点
二位 池田地区二七三点
三位 宿利原地区二四五点

四位 城元地区二二六六
五位 馬場地区二〇八六



優勝旗を受ける神川代表



心と動作の一致がものをいう一番

危い!! 前方不確認発射

なくしよう狩猟事故

今月から、ハンター希望の狩猟解禁となり、来年二月十五日まで、野や山で楽しい狩猟が行われます。

ところが、狩猟期になると毎年、痛ましい事故が発生し昨年は、県内で七件の人身事故がありました。

たとえば、兎猟に行ったハンターが、前方の草むらが動くのを見て、兎と思いきみ、

確かめることなく、いきなり弾を発射したところ、草刈り中の人に命中した事件や、銃に弾をこめて、安全装置をはずし、飛び出してきた兎を追いかけていたところ、突然銃が暴発し自分の足に命中した事件等、前方をよく確かめずに発射したり、銃に安全装置をつけないで持ち歩いたため事故が起っています。

23年の歴史に幕

鹿屋保健所大根占支所

鹿屋保健所大根占支所が、去る十月十一日付けをもって廃止されました。

昭和二十六年南陽四ヶ町を管轄区域として設置されましたが、最近の交通事情の好転や、医療技術職員の確保困難などから支所を廃止して、保健所の効率的運営と、機動力を充実していくというところから今回廃止されたものです。

- ▲一般健康相談 毎週月曜日 九時から十一時まで。
- ▲母子健康相談 毎週木曜日 十三時から十四時まで。
- ▲肢体不自由児育成医療相談 毎月第二木曜 十三時から十五時まで。
- ▲精神衛生相談 毎月第一、第三木曜日 十三時から十五時まで。
- ▲歯科相談 毎月第三木曜日 十四時から十五時まで。
- ▲諸試験検査 水質試験 毎週月曜日、九時から十一時まで。業務者検便 毎月第二木曜日 九時から十一時まで。

そこで、銃を発射する時はよく前方を確かめてから発射するほか、弾は発射する直前に銃にこめ弾をこめた時は発射の直前まで安全装置をかけて歩くなど、狩猟者としてのマナーをよく守ってください。

次に、銃の保管については盗まれないように、堅固な保管庫に必ず、鍵をかけて保管してください。最近、猟銃乱射事件や人質事件等、猟銃を使用した犯罪が増えています。銃の保管は、特に厳重にしてください。

狩猟シーズン 銃の保管は責任もって



公民館だより

鳥浜子ども会

銭太鼓に拍手かっさい

第何町子ども大会開かる

花かおる文化の日(十一月三日)

協等の主催による第一回町子ども大会が華やかに開催されました。

これは部落子ども会、ボイススカウト、スポーツ少年団などのかねての活動状況を互いに公開すると共に、長年にわたって活動を続けている子ども会等の表彰を行ない今後これらの団体が健全に成長していくことを祈念して本年度から行なわれたものです。

大根占小屋体子ども会員三〇〇名、指導者七〇名

町内四会場に

三四〇名が参集

第二回高令者学級生大会開く

町内四校区の各長寿会員がそれぞれ一堂に会し、互いに健康を確かめ合い、さらに学習意欲を高めるとともに今後一段の発展を期するため、教育委員会と長寿会長連絡協議会共催で第一回高令者学級生大会を開催しました。

交通事情と学級生の健康を考慮して町内各校区毎に聞いたところ予想をはるかに上回る学級生の参加があり好評でした。

参加人員は大根占校区(一四〇)、神川校区(七五)、宿利原校区(五〇)、池田校区(七五)の合わせて三四

来賓三〇名計四〇〇名が一堂に会するという未曾有のこの大会会場は表彰者の拍手と出場者への大歓声、そして場内に響く歌声は今後一段の飛躍を約束するものであります。

町内小中学校の先生方と婦人会員の方々の協力による文化作品も昨年の文化祭を上回る立派なものでした。

表彰者次のとおり

善行者 久保田道広(太橋下) 真茅三千裕(川南)

功労賞 高崎万寿男(京町) 西原慶太郎、吉永弘志(以上ボイススカウト)

部落子ども賞 鳥浜子ども会 段中野子ども会

〇名にのぼりました。

内容は、県民運動指導員の吉原静彦先生の講演「老人の生きがい」、趣味の園芸、ゲートボール、映画観賞など。なお来年三月には第二回を開催する予定です。

公民館図書は

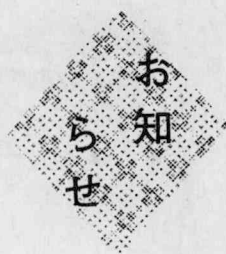
必ず返そう

12月20日まで図書整理

新刊もどさり

本紙先月号で、紹介してから図書の利用者が急増しました。十二月は二十日まで図書整理期間とし貸出しを中止します。従ってそれまでに借りた分については必ず返本していただくこととなります。

なお、購入図書希望があまりましたら備えつけのノートに書き込んでください。



早めにしよう 造林申請

森林組合では、五十年春植造林の申し込みを受け付けています。

ことは、苗木の生産がのびず不足がちです。良い苗木で造林していただくために、森林組合では予め苗木生産者と契約し、良苗が入手できるような準備をすすめています。

明春造林の計画をされている方は、早めに造林申請と苗木の予約を済ませてください。

予約金は、一本五円です。なお、農用地域内の土地には造林はできず、もちろん造林補助もできませんので、予め造林しようとする場合は農用地域か、農用地域外かを確かめてください。

▲林地肥培

五年生以下で森林組合から造林補助金をもらって造林された林地に、森林肥料を施肥されますと肥料代金の約三分の一が補助されます。十アール当り四百四十円。

▲除伐 枝打

五年生以上十五年生以下のすぎ、ひのきを除伐、枝打ちされますと奨励金がもらえます。十アール当り一千二百六十円。

なお、いずれも十二月中旬に申請を済ませましょう。

最近、わたくしたちの社会生活のなかで、ともすれば自分の立場や権利のみを主張して、相手の立場や権利を全然考えないという傾向が目立ってきているように思われます。

このような考え方は、他の

のもとに、お互いに思いやりといったわりの心から、毎日の生活を送りたいものです。人間の基本的な権利は、何ものにも換えられない大切なものです。

法務局や人権擁護委員は

親と子はあたたかい 思いやりの心から

週間4日
人権12月～10日

人間の問題だけではなく、最も身近な親子の間にも入ってきているようです。

子供も一人の人間として

立派に生きる権利があり、老人もまた余生を平和に生きる権利があります。

親と子の間では深い情愛

人間の権利についての相談相手です。お気軽にお尋ねください。無料で秘密は守ります。

本町の人権擁護委員は左記の方です。

龍部落 百枝 重孝

生活の一部にしよう 火の点検

秋季全国火災予防週間

11月26日～12月2日



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

喜ばれている 道路補修奉仕

一山ノ口青年団一



「住みよい部落は我々の手で」と、まず手はじめに部落内の道路補修をし、みんなから大変喜ばれている青年団が

▼町社協へ

田中

(カッコ内は故人)
勉(サチ子) 才原

あります。この青年団は木原、寺前、山ノ口三部落の若人が集まって、さる十月二日に結成されたばかりの山ノ口青年団(堀之内洋団長以下十五名)で、地域のために何か役に立とうということから、部落内の主要道路、町道山ノ口線の補修を思いつきさる十一月三日町のダンプを使用し、道路補修をしたというものです。

同団は、今回の町民体育大会でも馬場地区の応援団として活躍するなど、その団活動にはめざましいものがあり、地区内の方々から大変注目されているところです。

今後の発展を期待します。

▼錦江園へ

室屋 和夫(シヨマツ) 木場大園 享(スエマツ) 半下石小脇 清彦(ケサマツ) 六反田田淵 久男(シホミツ) 神之浜二区

麓老人クラブから ゴーキン
大根占ライオンズクラブから ジュース
美松食堂から ミカン
才原の木場光則さんから ダイコン葉
山南商店から ネギ
木原の前田ナリエさんから 花の種子
山王サワさんから ナシ
田代町の中國熊次郎さんから ミカン
県医薬品配置協議会南大隅支部から サロンパス